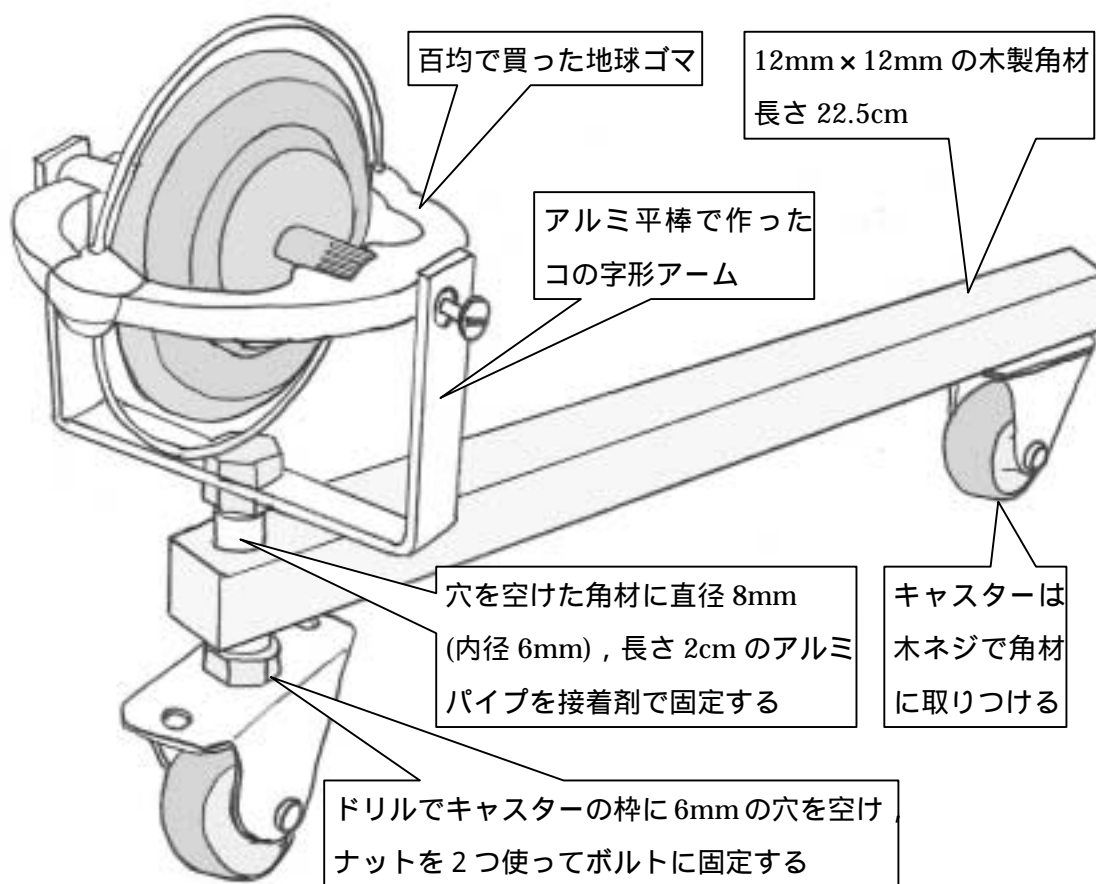


# 量産型ジャイロ2輪車

村田憲治@山県高校



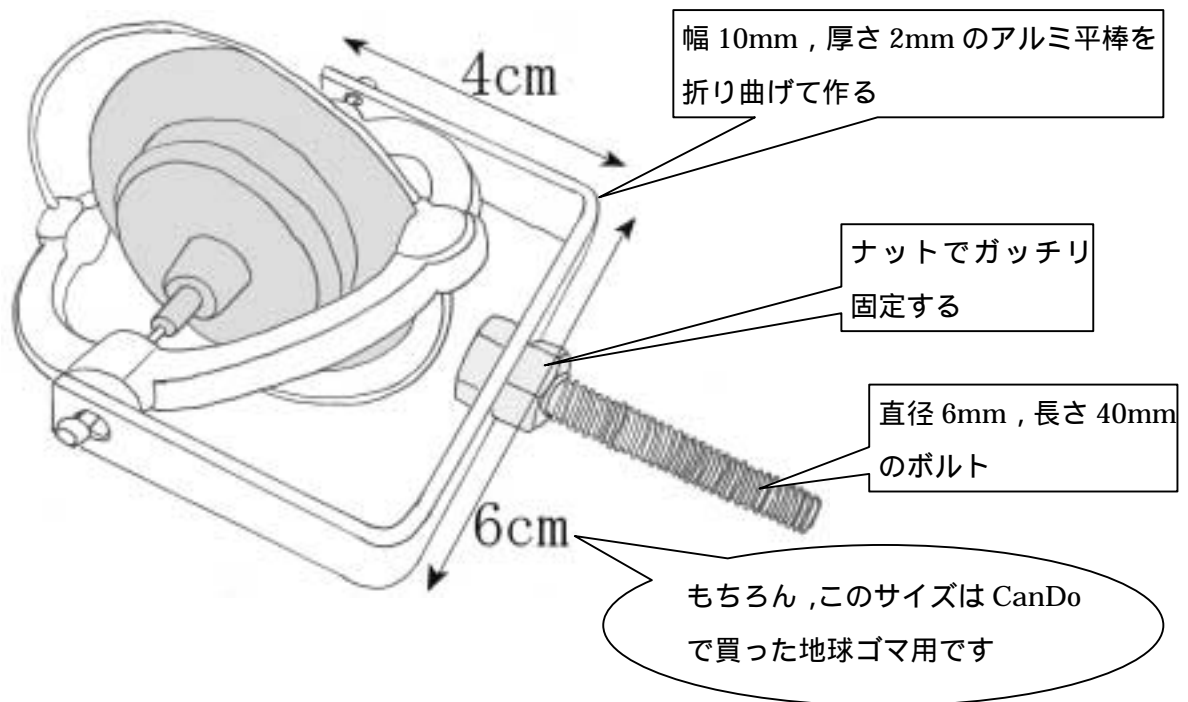
サークルニュース p5002 (ニュース集 Vol.25) で紹介した「ジャイロ2輪車」の量産型モデルを作ってみました。例会でたくさん作って科教協札幌大会(このニュースが出る頃には終わってますね)で販売予定です。

## 百均で見つけた地球ゴマを使います

最近は百均で買った材料で実験装置を作ることも多くなってきましたが、<sup>キャンドゥ</sup>CanDoという 100 円ショップで地球ゴマを見つけました。(もともとは nifty のフォーラム【理科の部屋】の情報)

これを使えば材料費総額 500 円程度で 1 台作れてしまいます。うひひ, こりゃ商売になるぞ~(笑)。車体は長さ 22.5cm 木製の角材 (長さ 1m の角材から 4 台分取ろうと思ったので半端な長さですが)を使います。先端の方にドリルで 8mm の穴を空け, 直径 8mm(内径 6mm), 長さ 2cm のアルミパイプを通して接着剤(ホットボンドが良いかも)で固定します。

地球ゴマを支えるアームは, 幅 10mm, 厚さ 2mm のアルミ平棒を 14cm の長さに切ってから真ん中に 6mm の穴を空け, 両サイドを 4cm ずつ直角に折り曲げて作ります。地球ゴマをひっかけるための穴はこの作業の後に空けないと, 地球ゴマを水平に固定できないおそれがあるので気をつけましょう。



上図のように作った部品を車体に取りつけたアルミパイプに差し込み、6mm の穴を開けた前輪キャスターの枠にナットを2つ使ってしっかり固定します。前輪が自由に向きを変えられるかどうか確認しましょう。

後輪のキャスターは車体に木ねじで固定しますが、木ねじで車体を割らないよう、あらかじめ細めのドリルでガイド穴を開けておくとも良いかもしれません。

さあ、これで完成です。地球ゴマを回してから床の上を走らせてみましょう。倒れずに何mも走っていきますよ。これは愉快♪

<http://physics.atnifty.com/>

最近流行のブログを始めました→ <http://physics.cocolog-nifty.com/>